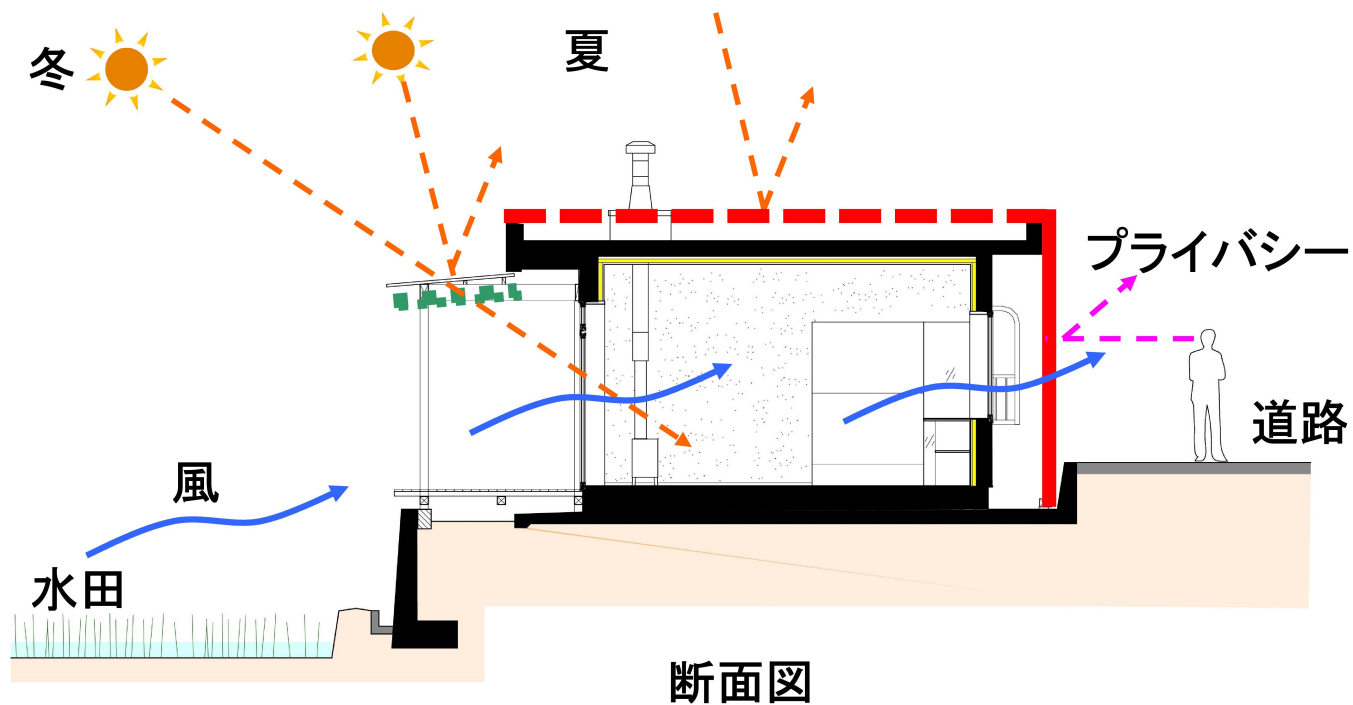
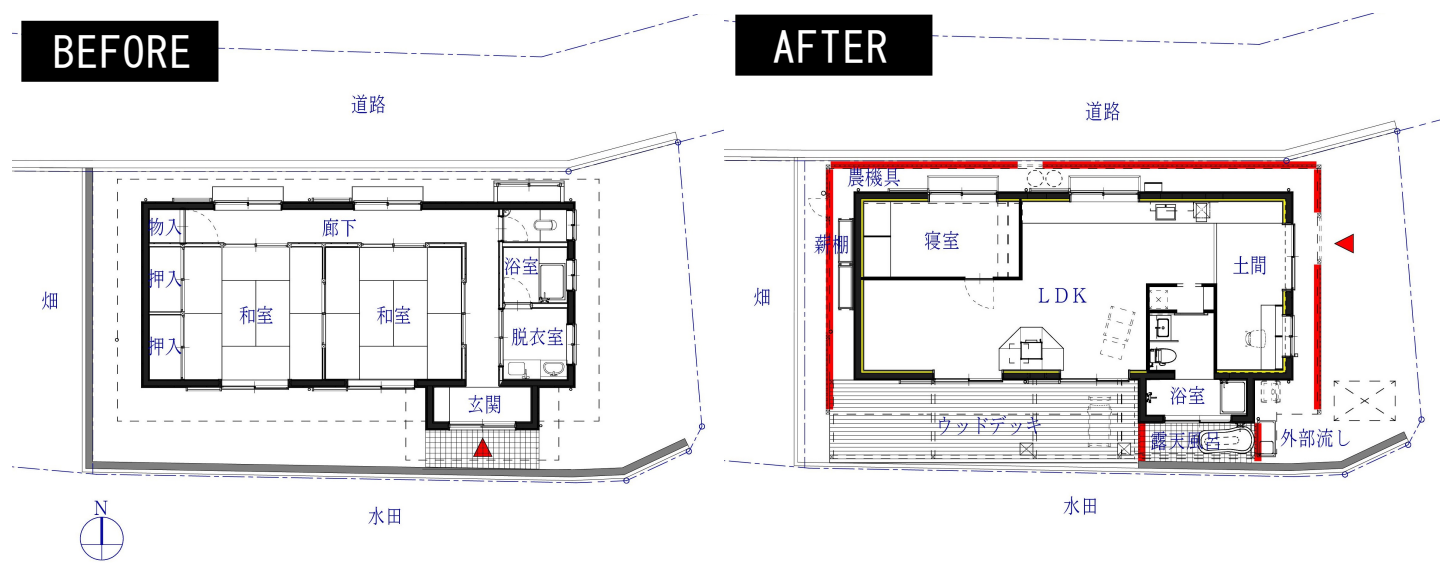


空き家を木箱でラッピング

淡路島の空き家を、二拠点居住の住居として活用。
ダブルスキンにより、建物の蓄熱を軽減し、地域景観を整える。

- ・陸屋根の軒先端を桧の半割柱で囲い、ダブルスキンとすることにより外壁への日射を遮り、道路からのプライバシーを確保。
- ・外壁ダブルスキンの間には、プロパン、給湯器、室外機、農機具、薪などを収容する。
- ・桧（90×45）ルーバーは無塗装とし、経年により色が抜け、周辺風景に馴染む。
- ・CB塀撤去、敷地境界までをウッドデッキとし、田園風景を借景とする。
- ・テラスのブドウ棚は夏は日影を作り、冬には枯れて日照を得る。
- ・陸屋根は日射軽減のためデッキ敷を予定（遮光シートで試行中）。
- ・床はウォールナットの名栗、天井はラワン合板。



BEFORE



建築概要
所在地：兵庫県洲本市五色町
構造：補強CB造
敷地面積：170.85㎡
延床面積：66.15㎡